Creative Enzymes®

ポリヌクレオチドアデニル基転移酵素

Cat. No. EXWM-3233

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	CTPとともに□く作用します。DNA鎖の3'末端を1ヌクレオチドずつテンプレート非依存的に延長する触媒作用を持ちます。新たに鎖を開始することはできません。プライマーは、酵素の供給源に□じて、RNAまたはDNAフラグメント、または3'-OH末端基を持つオリゴ(A)である可能性があります。EC 2.7.7.6 DNA指向RNAポリメラーゼも参照してください。
別名	NTPポリメラーゼ; RNAアデニル化酵素; AMPポリヌクレオチドレキソトランスフェラーゼ; ATP-ポリヌクレオチドアデニル転移酵素; ATP:ポリヌクレオチドレキソトランスフェラーゼ; ポリ(A)ポリメラーゼ; ポリ(A)シンテターゼ; ポリアデニレートヌクレオチジル転移酵素; ポリアデニレートポリメラーゼ; ポリアデニレートシンテターゼ; ポリアデニル酸ポリメラーゼ; ポリアデニルポリメラーゼ; ターミナルリボアデニレート転移酵素; ポリ(A)ヒドロラーゼ; RNA形成因子, PF1; アデノシン三リン酸:リボ核酸アデニル転移酵素

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 2.7.7.19
CAS登□番号	9026-30-6
反□	ATP + RNAn = 二リン酸 + RNAn+1
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。